

斧や鉈を使って薪割り!



男性向けのプログラムを考えている時に、利用者様から、昔は薪を使って生活してたんだというお話を聞き、早速ご用意いたしました。たまたま、スタッフの自宅の杉の木を、を切ったところだったので、その木を持ち込んで、男性で薪割開始です。さすが経験者だけあって、薪を割る姿も様になります。



▼焼き芋
薪ストーブを使ったもう一つの料理? 焼き芋を焼きました。お知り合いの方から安納芋を頂き、準備から全て利用者様に行っていたきました。



▼薪ストーブでご飯炊き
薪割りを始めた目的は、薪ストーブでご飯炊きをするためでした。女性の利用者様から羽釜の使い方から、水の分量まで教えていただき、一回目から美味しいご飯が炊けました。



2月15日(土)10時からオレンジカフェを開催しました。今回は、ななほし薬局の大江さんをお迎えしてお薬のこといろいろというテーマです。16名の皆様にご参加いただきました。ありがたうございます。お薬の用量・用法にはこんな意味があるんだな、と再確認できる内容でした。
カフェタイムではチョコレートフォンデュを行っています。準備の段階で、チョコレートが溶けずに慌てましたが、なんとか間に合い美味しく頂くことができました。

▼オレンジカフェ開催



HOMEPAGE

<http://happy-seikoudoku.com>



Facebook

<https://www.facebook.com/caresta.day>

詳しくは、<https://happy-seikoudoku.com> をご覧ください!

晴耕雨読

作業療法士監修

[Seiko-udoku]
2020年2月 vol. 19



一軒家“まるごと”生活リハビリ型デイサービス



令和2年4月より土曜日営業開始します！



生活リハビリとは？
「自宅やデイサービスで、ご自分
したいこと、できることを見つけて出し、生
活動作として毎日繰り返すことで、身体
的機能と認知機能の維持・向上を図り
ます。」
テーブルを拭く、ご飯をよそう、配膳
を手伝う、衣服の着脱を自身で行うな
ど、生活のなかのあらゆる場面で、ご利
用者様が現在できることは可能な限り
ご自身で行っていただきます。また、少
しだけ頑張っていたく選択プログラム
もご用意しております。そのことが、生
活の質の維持・向上につながると考える
からです。
さらに、ケアスタ中町では、お一人お
ひとりのご利用者の心に潜んでいる
てみたいことを一緒に探し出し、その
ことが実現できるようにサポートいたし
ます。
□様々なプログラムがありますので、
集団になじめない方でも対応できま
す。また、これまでの生活習慣を変え
ないように、料理や掃除、社会参加プ
ログラムもご用意しております。

認知機能や身体機能の維持・向上を図ることができます。

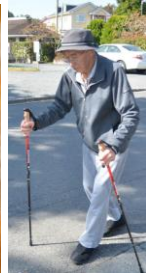
その方の生活の質の維持・向上が期待ができます。

「したいこと」を見つけ出すことで、意欲を引き出せます。



認知症の人は、なじみのない行動は苦手です。目的や手順を説明されても理解が難しかったり、忘れてしまったりして、混乱・困惑し、時にはやらされていることへの怒りを感じることもあるでしょう。
一方、積み重ねてきた作業を体が覚えていてのこととってありますよね。認知症の人は、そうした「体で覚えたこと」「なじみの作業」は、失われにくい傾向があり、生活リハビリではまさにその人のなじみの作業を行います。慣れた行動、わかりやすい目的のため、前述のような感情にとらわれずにすみます。

「なじみの作業記憶」を活用



20種類以上の
選択プログラム
パン作り、バイキング、
コーヒーを豆から挽いて
飲む、ノルディックウォー

お問い合わせ先
〒989-5145 宮城県
栗原市金成中町西裏15-4
電話 0228-2418456
FAX 0228-2418457



小学校の見守りパトロールを行っています。社会参加により、地域貢献ができます。地域での役割を持つことが出来ます。孫たちの元気な顔がみれますよ！

見守りパトロールで
社会参加



キングなど、紙面上では紹介しきれないプログラムを多数ご用意しております。それぞれのプログラムに目的と効果を設定して、プログラムを行う事で日常生活動作の訓練を楽しみながら行う事ができます。